

第 23 回初島ダブルハンドヨットレース 2011

帆走指示書 (Sailing Instruction)

- | | | |
|----------------|-----|---|
| 1. 運用規則 | 1-1 | セーリング競技規則 2009-2012 (以下 RRS 略) に定義された「規則」を適用する。 |
| | 1-2 | 適用規則より本レースの「レース公示」、「帆走指示書」により修正された事項は除外する。
「レース公示」と「帆走指示書」に矛盾が生じた場合は「帆走指示書」が優先される。 |
| | 1-3 | 公式日没時刻以降は RRS 第 2 章に代わって国際海上衝突予防法第 3 章が適用される。 |
| 2. 安全規定 | 2-1 | レース中、乗員はライフジャケットとライフハーネスを着用すること。 |
| | 2-2 | レース中、ジャックラインを装着すること。 |
| | 2-3 | 船検及びダブルハンド特別規定に基づいた備品を搭載していること。 |
| 3. 競技者への通告 | 3-1 | 競技者に対する通告は、レース本部に設置される公式掲示板に掲示される。 |
| | 3-2 | 海上における通告は、本部船より口頭で行われる。 |
| | 3-3 | レース公示、帆走指示書の変更及び追補は、レースのスタート予定時刻 2 時間前までに公式掲示板により通告される。 |
| 4. レースの日程 | 4-1 | レースの日程は 2011 年 6 月 25 日 (土) とする。
レース予備日は設けない。 |
| 5. 乗員登録および出艇申告 | 5-1 | 乗員登録書 (兼出艇申告書) の変更は、2011 年 6 月 25 日 (土) 05 : 00 までにレース本部宛書面にて提出すること。(FAX でも可) |
| | 5-2 | 出艇申告し、スタートしない艇、又、レースを棄権した艇は速やかにレース本部に報告すること。 |
| 6. 部門及びクラス分け | 6-1 | 部門は PHRF 部門のみとし、クラス分けは、艇長会 |

議で配布するエントリーリストの通りとする。

7. レース旗 7-1 レース参加艇はレース旗として艇後部の目立つ位置にクラス識別リボンを掲揚すること。
クラス識別リボンは艇長会議で発表し配布する。
8. 海上確認 8-1 レース当日の 06 : 50 までに本部船 番長 (Oceanis 40 ハルカラー : 白色) を右側に見て近くを通過し、確認を受けること。確認を受けた艇は適宜了解合図をおくこと。
9. コース 9-1 逗子マリーナ沖スタート→初島(反時計回航)→逗子マリーナ沖フィニッシュ
10. スタート 10-1 全クラス同時スタートとする。
10-2 スターティングラインは、ZMYC 旗を掲揚した本部艇のオレンジ旗を掲揚したマストとアウトサイドリミットマークとしての黄色円筒形マークの間とする。
10-3 スタートは RRS26 を用いるが、予告信号をスタート信号の 10 分前とする。
- | 信号 | 旗と音響 | スタート信号までの時間(分) |
|------|----------------|----------------|
| 予告 | W旗 : 音響 1 声 | 10 |
| 準備 | P 旗掲揚 : 音響 1 声 | 4 |
| 1 分 | P 旗降下 : 長音 1 声 | 1 |
| スタート | W旗の降下 : 音響 1 声 | 0 |
- 10-4 スタート信号後 1 時間以内にスタートしなかった艇は DNS と記録する。
11. スタート時刻 11-1 予告信号の予定時刻は 2011 年 6 月 25 日(土) 06 : 50 とする。
12. 初島回航時刻の報告 12-1 初島回航時、初島灯台を Mag0° に見た時刻をできるだけ速やかにレース本部 (0467-24-4619、または 0467-24-4610) へ電話で報告すること。
13. フィニッシュ 13-1 フィニッシングラインは、ZMYC 旗と青色旗を掲揚し

- た公式運営艇のオレンジ旗を掲揚したマストと黄色円筒形マークのアウトサイドリミットマークの間とし、公式運営艇を右舷に見てフィニッシュする。
- 13-2 アウトサイドリミットマークは、スタート時に設置した位置から変更しない。
- 13-3 公式日没時刻以降は、フィニッシュライン上の公式運営艇に黄色の回転灯を設置する。
14. タイムリミット
- 14-1 全艇、2011年6月25日(土)21:00をタイムリミットとする。
- 14-2 棄権や失格以外に上記タイムリミット内にフィニッシュしなかった艇はDNFと記録する。
15. 公式日没時刻
- 15-1 公式日没時刻は、2011年6月25日(土)19:00とする。
16. ペナルティ
- 16-1 RRS44(第2章の規則違反に対するペナルティ)以外にプロテスト委員会の判断により、失格に代わる罰則として所要時間に対し最大5%のペナルティを課すことがある。
17. 抗議
- 17-1 抗議はRRS61に従い、更にフィニッシュ後速やかにレース本部にその旨を報告すること。
- 17-2 抗議書の提出はFAXに代えることが出来る。但し、抗議書の原本は審問の際に提出しなければならない。
18. 成績の算出
- 18-1 以下の通りとする
- a 成績算出にはPHRF(Performance Handicap Racing Fleet)方式を用い、Time-On-Time算出を採用する。
 - b 成績算出計算式は、 $CT(\text{修正時間}) = ET(\text{所用秒}) \times TCF(\text{ハンディキャップ})$ で、CTの少ないものを上位とする。
 - c TCF(ハンディキャップ)は、ZMYC-WHバージョンの数値を用いる。
- 18-2 修正時間が同じ場合、TCF値が少ない方を上位とする。TCF値も同じ場合は、艇の全長が短い方を上位とする。

19. 公式運営艇

- 19-1 公式運営艇は以下を予定し、ZMYC旗を掲揚する。
公式運営艇 1 : セーリングクルーザー<番長>
Oceanis 40ft、ハルカラー:白色
「本部船」に使用
公式運営艇 2 : インフレーターボート<ZMYC>
23ft、インフレーター部分色 : 灰色
公式運営艇 3 : クルージングモーターボート「ノーススター」ハルカラー : 紺
当該艇はスタート後は公式メディアボートとして報道関係のカメラマンが同乗し、撮影に利用されることがある。その場合は ZMYC 旗の下にピンク旗を掲揚している。この場合は公式運営艇ではない。

20. レース本部

- 20-1 レース本部は次の通りに設置する。
レース本部
〒249-0008
神奈川県逗子市小坪 5-23-10
逗子マリーナヨットクラブ
クラブハウス内
TEL : 0 4 6 7 - 2 4 - 4 6 1 9
0 4 6 7 - 2 4 - 4 6 1 0
FAX : 0 4 6 7 - 2 4 - 4 6 1 3

レース公示の修正

以上